

自治体の課題、現状

- 本市には中学校が43校あり、生徒数は2万人弱である。また、令和6年度市内中学校に設置されている部活動数は、運動部と文化部を合わせて564部活動であり、部員数は15,508人、入部率は77.9%である。
- 一方、人口は減少傾向にあり、部活動を指導する中学校教職員の勤務時間外在校等時間が最も長い。
- 今後、現状のままでは学校部活動の持続が困難になることから、学校部活動の教育的意義や良さ等を継承しつつ、子どもや保護者・教職員のニーズを反映させた地域連携・地域移行を進めることが課題である。

地域スポーツクラブ活動等の概要

中学校数	43校	全生徒数	19,921人
域内の部活動数	376部（運動部）	実施した地域クラブ数	9クラブ
全体の指導者数	30人	全体の運営スタッフ数	1人
主な運営団体	民間事業者		
主な種目	軟式野球、バレーボール、バスケットボール、陸上、ソフトテニス		
平均的な活動回数	1~2回/月	年間平均参加生徒実数	2年：11人/クラブ 1年：9人/クラブ
参加会費	0円/年	主な活動場所	中学校施設

地域移行関連の取組、成果

- 1つの地域クラブに**複数の種目**を登録した活動や、今後の少子化対策を見据えて3つの地域クラブを合同（**拠点校型**）で実施することにも取り組むことができた。
- 学校施設開放事業**については安定して活用できることが確かめられた。
- 地域クラブ指導に従事する指導者等に対する**動画研修資料**を作成することができた。
- 「堺市の資源活用」というキーワードのもと、**堺市にゆかりのある民間企業**等と連携を強化したイベントや指導者講習会を実施することができた。

運営体制図

